

2015年2月16日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス

“闘いの舞台は、アーケードへ” 「DISSIDIA FINAL FANTASY」発表



株式会社スクウェア・エニックス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐、以下スクウェア・エニックス）は、2月13日、14日に開催された「ジャパン アミューズメント エキスポ 2015」（以下「JAEPO2015」）にて「ファイナルファンタジー」シリーズ最新作「**DISSIDIA FINAL FANTASY**」（ディシディア ファイナルファンタジー、以下「DFF」）を発表いたしました。

本作は、「ファイナルファンタジー」シリーズ初のアーケードタイトルとして稼働いたします。圧倒的なグラフィック、3vs3というバトルスタイルへと進化。歴戦の戦士たちが再び激闘を繰り広げます。今回の発表では、作品詳細は伏せておりますが4月10日（金）に今回の発表には含んでいなかったDFFの全貌を明らかにする発表会を開催いたします。

発表会の詳細は、順次お知らせいたします。



<商品概要>

タイトル	: DISSIDIA FINAL FANTASY（ディシディア ファイナルファンタジー）
対応機種	: アミューズメント施設向けゲーム機
ジャンル	: オンライン・パーティ対戦型アクションゲーム
稼働時期	: 未定
プレイ料金	: 未定
権利表記	: ©SQUARE ENIX CO., LTD. All Rights Reserved. CHARACTER DESIGN: TETSUYA NOMURA

また、このJAEPO2015の発表後からティザーサイトとトレーラー映像も公開中ですのでぜひご覧ください。 ティザーサイト URL : <http://www.jp.square-enix.com/DFF>

なお、「ファイナルファンタジー」シリーズは、1987年の第1作発売以来、最先端の映像技術と独特の世界観、豊かなストーリー性で、世界中のお客様から高い評価を得ている、日本発のロールプレイングゲーム（RPG）です。欧米市場にも積極的に展開し、全世界で累計1億1,000万本以上（※）の出荷を達成しています。（※パッケージソフトのみ、2014年9月末現在）

<ご参考>

株式会社スクウェア・エニックスについて

株式会社スクウェア・エニックスは、エンタテインメント分野において、創造的かつ革新的なコンテンツ／サービスのヒット作品を生み続けるリーディングカンパニーです。当社グループの自社IPの代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数6,400万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同1億1000万本以上）、「トゥームレイダー」シリーズ（同4,200万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。

<http://www.jp.square-enix.com>

※SQUARE ENIX および SQUARE ENIX ロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、ディシディア ファイナルファンタジー／DISSIDIA FINAL FANTASY、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。

※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。